

国際総合科学部に関する質問集（2023年度新入生保護者説明会）

Q. 国際総合科学部が養成する人材像はどのようなものですか。

A. 文理の枠を超えた幅広い知識を有し、日本語、英語等の言語をツールとした高いコミュニケーション能力と、デザイン思考による課題解決能力を持つグローバル人材を養成することを目的としています。

Q. 1年次のフィリピンで行われる短期語学研修の費用はどのくらいかかりますか？

A. 渡航費等変動はありますが、35～40万円が目安となります。

令和2～4年度は、新型コロナウイルスの影響により、オンラインキャンパス留学を実施しました。費用は、4週間で約14万円（インターネット接続料等は別途）でした。

Q. 交換留学のための語学力はどのくらい必要ですか？

A. 国際総合科学部での留学の要件は TOEIC(L&R) スコア 600 点又は IELTS(Overall Band Score)5.0 以上となります。その他に、協定大学ごとに個別の語学力の条件が定められている場合があります。特に欧米圏への留学は高い英語力が求められる傾向にあります。

Q. 留学のための語学力が身につくのか心配です。

A. 本学部では、英語の授業を中心としたコミュニケーション科目により語学力を養うことができます。

さらに、1年次の夏にフィリピンでの1ヶ月間の英語学習プログラムを実施しており、留学のための語学力を大幅にアップさせることができます。（令和2～4年度はオンラインで実施）

Q. 留学先大学での授業料はどうなりますか？

A. 留学先大学での授業料は一部の大学を除き免除されます。

Q. 英語圏以外の留学先もありますが、授業は現地の言語で行われるのですか？

A. 英語圏以外の大学でも、英語による授業を行っている大学と協定を締結しています。したがって、授業は英語で受講して、同時に生活面で現地の言葉も学ぶことができます。また、大学によっては付属の語学センターがあり、現地の言葉を学ぶことができます場合があります。

Q. 交換留学に行かない場合でも卒業できますか。

A. 海外留学は卒業要件ではありませんので、他の卒業要件を満たしていれば卒業可能です。国内に残る学生向けの科目も開講されます。

Q. 1年次に留学要件となるスコアを取得できなかった場合は交換留学に行くことはできませんか。

A. 留学要件を満たさなかった場合も、定められた期日までに、要件をクリアすれば、3年次前期から半年間留学することが可能です。
また参加要件はありますが、フィリピンでのインターンシップ兼語学研修にも参加できる可能性もあります。

Q. 1年間留学することで、就職活動に影響はありますか？

A. 本学部では2年次後期から3年次前期にかけて留学をすることになります。そのため、帰国後に始まる就職活動を遅れることなく開始することが出来ます。

Q. 留学しても4年間で卒業できますか？

A. 4年で卒業することができるカリキュラム編成としています。また、留学中に修得した単位は、審査の上、卒業要件単位として認定されます。

Q. 留学先の大学選びなど、留学に関するサポートはありますか？

A. 留学先を選ぶ際には、教員や担当事務が皆さんの相談にお答えします！

分からないことは何でも相談してください。

また、渡航までに、留学のためのガイダンスを段階的に行い、安心して留学できるようサポートします。